

御荘文化センター 図書室だより

発行*御荘文化センター図書室 発行日*令和4年5月1日

さわやかな5月の風が吹く季節になりました。お休みはどうお過ごしになりますか？

晴れた日の外出も素敵ですが、窓辺でそよ風に吹かれながら、本を読んでゆっくりしてみてもいかがでしょうか。

愛南町では、「日本十進分類法(NDC)」という分類法に基づいて本の分類をしております。

御荘文化センター図書室では、本棚に『図書の分類 日本十進分類法 (NDC)』の一覧表を貼っていますので、本を探すときの参考にしてみてください。

今月号の新作図書紹介は、3月号で紹介した本の入荷が遅れたため、改めてご紹介しております。ぜひ、手に取って読んでみてください。素敵な本と出会えるかもしれません。

～ 利用案内 ～

【利用者カードが作れる人】

愛南町在住、在学、在勤の全年齢

※初めて貸出する方は利用者登録をしてください。

【貸出期間】 2週間

【貸出冊数】 3冊まで

※ 詳細は、カウンターに貼っている「御荘文化センター図書室の利用案内」をご覧ください。

5月

○: 休室日

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

ただいま、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書室のご利用について、長時間の滞在はご遠慮してもらっています。図書は借りてお家で読んでください。

【開室時間】 9時～17時

【休室日】 火曜日(火曜日が祝日の場合は、翌開室日が休室日)、年末年始、選挙投票日

新着図書紹介

- 『小説の惑星 オーシャンラズベリー篇』伊坂幸太郎/編
『小説の惑星 ノーザンブルーベリー篇』伊坂幸太郎/編
『文庫 生き物の死にざま-はかない命の物語-』稲垣栄洋
『荻原規子の源氏物語 全帖完訳セット』紫式部/作 荻原規子/訳
『エチュード春一番 第一曲 小犬のプレリュード』荻原規子/著 丹地陽子/絵
『エチュード春一番 第二曲 三日月のボレロ』荻原規子/著 丹地陽子/絵
『エチュード春一番 第三曲 幻想組曲 [狼]』荻原規子/著 丹地陽子/絵
『母親からの小包はなぜこんなにダサイのか』原田ひ香
『絶対名作! 十代のためのベスト・ショート・ミステリー 学園ミステリー』恩田陸 米澤穂信 青崎有吾
『バナナの魅力を100文字で伝えてください-誰でも身につく36の伝わる法則-』柿内尚文
『おっさんの掟-「大阪のおばちゃん」が見た日本ラグビー協会「失敗の本質」-』谷口真由美
『まいごのたまご』アレックス・ラティマー/作 聞かせ屋。けいたろう/訳
『そして誰もいなくなった』アガサ・クリスティー/著 青木久恵/訳
『不思議の国のアリス』ルイス・キャロル/作 ロバート・イングペン/絵 杉田七重/訳
『自由研究には向かない殺人』ホリー・ジャクソン/著 服部京子/訳
『絵画の政治学』リンダ・ノックリン/著 坂上桂子/訳
『ロミオとジュリエットと三人の魔女』門井慶喜
『屋根に上る』かみやとしこ/著 かわいちひろ/絵
『朝永振一郎 見える光、見えない光』朝永振一郎
『「戦跡」の戦後史-せめぎあう遺構とモニュメント-』福間良明
『ヒットラーのむすめ』ジャッキー・フレンチ/作 さくまゆみこ/訳
『少女たちの戦争』中央公論新社/編
『田辺聖子 十八歳の日の記録』田辺聖子
『岡潔 数学を志す人に』岡 潔
『串田孫一 緑の色鉛筆』串田孫一
『寺田寅彦 科学者とあたま』寺田寅彦
『稲垣足穂 飛行機の黄昏』稲垣足穂
『黒牢城』米澤穂信
『はじめての考古学』松木武彦
『「日本」ってどんな国?』本田由紀
『つくるたべるよむ』本の雑誌編集部/編
『「報道写真」と戦争 1930-1960』白山眞理
『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』佐藤愛子
『ひとまず上出来』ジェーン・スー
『彼女が最後に見たものは』まさきとしか
『読んで、旅する。』伊集院静
『まずはこれ食べて』原田ひ香
『おはようおかえり』近藤史恵
『朱より赤く-高岡智照尼の生涯-』窪美澄
『落下流水』鈴木るりか